校区安全マップ

高槻市立如是中学校

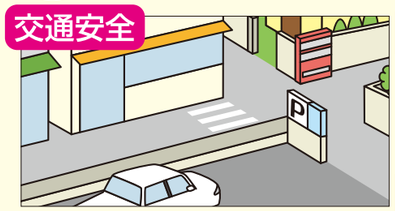
高槻市
はにたん

校区の危険箇所を知ろう

校区安全マップの使い方

どんな危険があるのかな？

交通安全



例えば…
- ブロック塀や自動販売機、草木などがあり、見通しが悪い交差点
- 信号機のない横断歩道
- 歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
- 車と車の間

まとめると… **「飛び出し」が発生しやすい場所**

防犯

例えば…
- 人通りの少ない道路やトンネル
- 人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ
- 落書きやゴミがそのままにされている場所
- 空き家と思われる住宅

まとめると… **誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所**

防災

例えば…
- 古びていたり、高さのあるブロック塀の側
- 古く、手入れがなされていない住宅の側

} 地震

- 崖の近く
- 河川敷や水路沿い

} 大雨

まとめると… **地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所**

3 自分の安全を守る方法を身に付けよう！

どうすれば安全に登校(生活)できるかな？

交通安全

歩いているときだけではなく、自転車に乗っているときも

[　　] [　　] [　　]

を忘れないために、どういう場面で自分の行動が危険なものとなるのか、日頃から考えておこう。

※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、交通ルールを守りましょう。

防犯

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

[　　]

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら…

①すぐに [　　]

②大きな声で [　　]

③必ず警察に通報し、学校にも連絡する。

防災

- 地震が起こったら

[　　] [　　] [　　]

場所に身を寄せる

- 大雨が降ったら

山や崖、川や水路には [　　]

答えはこちらから

考えてみよう！～中学生のみなさん へ～

避難所の様子を見てみよう
(にがつきぜんページP.36)

避難所は、災害発生時に自宅で生活できなくなった被災者が一定期間過ごすための場所です。避難所での生活は普段の生活とは大きく異なり、さまざまな制限を受け入れて生活しなくてはなりません。そのため、ルールを守り、役割分担をして助け合うことが大切です。避難所生活の様子について考えてみましょう。

Q1. あなたの避難所はどこですか。

Q2. 災害発生時、避難所への避難が必要なのはどのような状況のときでしょうか。

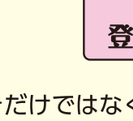
Q3. 普段の生活と避難所での生活を比べてみましょう。

	普段の生活	避難所での生活
食　事		
睡　眠		
衛生面		

(衛生面…トイレ、お風呂、ごみの処理など)

ヒーフテイ ポンプ ヒーフテイ さん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。



「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。

こども見守り中

② 自分の校区を確認しよう

如是中学校

1 防犯

地下道でうす暗い。
不審者に注意！
子どもだけの通行注意！

2 防犯

茂みやうす暗いところへは近づかない。不審者に注意！

3 交通安全

自転車・バイクなどが多く、スピードを出している。注意！

4 防犯 防災

犯昼間の人通りも少ない。
不審者に注意！
災せまい階段、ブロック塀注意！

5 交通安全

見通しが悪く、事故が多い。
横断時は必ず止まること。
雨の日は特に注意。

6 交通安全

道幅がせまく、バイク・自転車・車も通るので注意が必要。垣根が高く見通しが悪い。

7 交通安全

交通量が多く、車の出入りが多いので、横断注意！！

8 交通安全

交通量が多いので、横断注意！！

9 交通安全

急な坂道！！
車・自転車のスピード注意。事故多い。

10 交通安全

車の交通量が多い。
歩道の幅がせまい。
スピードを出して下ってくる自転車が多い。

11 交通安全 防災

交道幅がせまい。
災強い雨が降ると水位が上がりやすい。

12 交通安全 防犯

交通行禁止の時間帯でも、バイクや車が走ってくる。スピードを出して走る車が多い。
犯人通りが少ない。

13 交通安全 防災

交交通量が多い。３方向から車が来る。坂道を登ったところに横断歩道があり、登ってくる車は気付きにくい。
災強い雨が降ると水位が上がりやすい。

14 交通安全

夏場になると、路上に草が伸びて、道幅がせまくなる。

15 交通安全

路上駐車が多い。
スピードを出して走る車が多い。

16 防犯

立入禁止にはなっているが、侵入しやすく、背丈の高い雑草の奥は、死角になる。

17 交通安全

歩道がなく、車通りが多い。

18 防犯

大人の身長程度の高さの樹木が周囲に密集していて中が見えにくい。

19 防犯 防災

犯丘や、背丈の高い樹木や雑草が茂っている場所などがあり、死角が多い。
災雨天時には川の水位が上がりやすい。晴天時でも、川遊びはしない。

✕	交番
〒	郵便局

地震発生時の避難場所（　　）

令和６年３月発行